



# 創る

生徒会本部からの提案が承認され、いよいよ活動が本格化していくことに

令和6年

5月31日(第6号)

学校長 村松章史



## 生徒会スローガン 「～咲～」 に込められた願い

5月30日(木)に行われた第1回生徒総会において、スローガン「～咲～」をはじめ活動方針・年間活動計画が承認されました。昨年度、SDGsの学習を深め、市川中オリジナルの18個目の目標として「毎日が幸せと思えるように」が設定されたこと、ユニバーサル制服の導入に合わせ「新しいきまり」や「心得」が設定されたこと等を受け、先輩が残してくれた成果や新たな伝統を受け継ぎ、市川中の生活をよりよいものにしていきたいとの願いや決意が「咲」に込められています。「一人ひとりの個性の花を咲かせる」「市川中独自の花を咲かせる」など、様々な意味として捉えることができますが、**個人としても集団としても成長していくことが、全校生徒の「幸せ」につながっていく**という考え方に基づき、当たり前の中にもこそ大切なものがあり、それを大切にしていくことが重要だと、生徒会本部が提案しました。仲間との絆や日常の授業、毎日の「当たり前」に対する感謝や認め合いこそが「幸せ」につながるように、スローガン「咲」の下、全校生徒が意識高く生徒会活動を展開してくれることに期待します。



また、この総会の中では「SNSの利用方法について」「幸せのために私たちができること」について話し合いの時間が設定されました。特に「SNS」については便利なものである反面、危険性や闇の部分があることを受け、危険から自分を守るためだけでなく、相手のことを思いやった適切な利用となるよう「**SNS利用宣言**」を設定しています。具体的な内容としては

◇**ネットの危険性を確認し、電話番号や住所などの個人が特定されてしまうような投稿をしない。**

◇**相手がいることを意識して、やりとりを夜22時までには心がける。**

◇**写真を上げたり、課金したりするときは許可をとる。** 以上を明記しています。

インターネットやSNSを利用する上で、「これだけ守れば安全」というものではありませんが、より便利に安全に利用していくための最低限の事項を示したものです。生徒をネット上の危険から守り、そして何よりも自分自身と相手を守れる力を身につけさせていくために、**保護者の皆さんからもご指導をお願いいたします。**

私たち大人の利用の仕方を見て、子どもたちも大きな影響を受けていることを共に考えて、私たちもスマホやタブレットに依存していないか見直していきませんか。スローガン「咲」を掲げた生徒たちに、大人としてできることを共に考えていきませんか。